

2014年9月3日 515号

議員団HP <http://jcptatsugi.blog.shinobi.jp/>

今週の活動から



9月議会には13件の市道認定が出されています。委員会審議前にすべての箇所で現地調査しました。宅地開発に伴うも



のが多く、草深いところもありますが、すでに住宅が建設されて住んでいる所も。(上:釘丸久子議員)
(下:栗山香代子議員)

病院事業会計

地域医療連携実態と市民の声は。病院建設中の地中埋設物の対処、建設事業者への対応は。周辺住民への対応は。新病院建設に向けた人員確保、計画通り進んだか。

介護保険事業

高齢者施設待機者減少のための方策は。介護予防事業、一次予防と二次予防の実態は。介護保険事業基金積立金の推移と活用は。

市民福祉常任委員会 決算審査(木) 9月25日 釘丸久子議員

福祉・保育・国保・介護 病院事業など42項目を通告

一般会計

広報紙等印刷物配布事業、自治会配布以外の配布方法の検討は。

全戸配布に向け改善はされたか。

男女共同参画事業、事業や講師の選択は。

パートナーセンターが廃止されるに当たり、施設の歴史的役割の総括は。

男女共同参画支援託児サービス事業(保育士を雇つて託児)、障害保険料のみ百円)利用者の意見は。

センター廃止に当たり事業をどう総括し、次につなげるための検討はどうだったのか。

市民活動推進事業(市民活動サポート、ボランティア活動推進の成績は。

平和都市推進事業、市民の意見、感想は。

市民ギャラリー維持管理事業及び市民ギャラリー運営費は25年度で終了。成果を今後に引き継ぐための検討はされたか。

学習支援センター維持管理事業及び学習支援センター運営事業、「指導者の研修」という施設の目的は達成できているか。

七沢自然ふれあいセンター施設老朽化への対応は。

利用者の状況は。

住民基本台帳ネットワーク

平成25年度の決算審査は各常任委員会の分割審査です。

釘丸久子議員は9月25日(木)市民福祉常任委員会で次の項目について審査します。

平成25年度の決算審査は各常任委員会の分割審査です。

釘丸久子議員は9月25日(木)市民福祉常任委員会で次の項目について審査します。

平成25年度の決算審査は各常任委員会の分割審査です。

市民福祉常任委員会で次の項目について審査します。

児童虐待・DV対策事業、予防的措置は講じられたか。公立保育所民営化に係る事務、進行状況は。市民の声をどのように反映したか。

一時預かり事業、利用実態と周知は。一時預かり事業、利用実態と周知は。は。

子ども会育成補助金、子どもの実態は。子ども会育成補助金、子どもの実態は。実態は。どう対処したか。

社会的居場所づくり支援事業、子ども・保護者の声は。社会的居場所づくり支援事業、子ども・保護者の声は。

健康増進事業(がん検診事業)、課題にどう対処しているか。

介護職員等研修支援事業、及び介護職員材確保対策事業、介護職員のスキルアップの人材確保、待遇改善の効果の検証は。

介護基盤緊急整備等補助金、待機者解消の効果は。

障害者自立支援医療給付事業、能障害の軽減・改善の効果の検証は。

障害者医療費助成事業、年度内の購入の実態は。

留守家庭児童対策事業、待機児の実態と解消への対策はどうか。

認定ことも園推進事業、対応はどう進んだか。

放課後子ども教室推進事業、その他地域への展開を検証したか。

後期高齢者医療事業、後期高齢者医療保険料徴収事務、未納者の対応は。

後期高齢者医療保険料徴収事務、未納者の対応は。

国民健康保険事業、国民健康保険料徴収事務、未納者の対応は。

特定健診事業、短期証発行事務、発行と留め置きの状況は。

国民健康保険の資格証、特定保健指導事業、対象者の推移は。

特定健診事業、受診率を向上させるための方策は。

特定保健指導事業、対象者の推移は。

特定健診事業、受診率を向上させるための方策は。

特定保健指導事業、対象者の推移は。

特定保健指導事業、対象者の推移は。